

『咽頭・喉頭・気管狭窄に関する全国疫学調査』 について

➤ 研究（調査）の目的と概略

咽頭・喉頭・気管狭窄症の実態は明らかではないため、適切な診療を受けられず、病
脳期間が長期にわたる患者さんも少なくありません。本研究では、上気道狭窄に関す
る全国疫学調査を行うことにより、咽頭・喉頭・気管狭窄症に関するエビデンスを蓄
積し、診療ガイドライン作成の礎とすることを目的とします。

➤ 研究（調査）の方法

下記医療施設を対象にアンケート調査を行い、下記期間に診療を
行った患者様に関して、咽頭・喉頭・気管狭窄症の原因となった疾
患、臨床経過などに関する情報を収集します。

➤ 研究（調査）の参加施設

日本気管食道科学会認定研修施設および小児専門医療施設

➤ 調査期間

調査期間（2014年4月1日～2017年3月31日）、研究期間（2017年4月1日～2019年3月31日）

➤ 調査の対象となる患者さんへ

適用される法令、条例を遵守し、被験者の個人情報およびプライ
バシー保護に最大限の努力を払います。

➤ この調査への協力は任意です。

本研究への協力を希望されない患者様は、その旨を主治医にお
伝えください。

➤ お問い合わせ先

この研究は、日本気管食道科学会臨床研究委員会が研究事務局を担当しています。

研究責任者：大森孝一（京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本気管食道科学会 事務局
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-11 陽臨堂ビル2F

E-mail : jbes@kishoku.jp